

2017年度日本学生オリエンテーリング選手権大会 ミドル・ディスタンス、リレー競技部門

要項 2

発行日：2017年11月6日

発行者：2017年度日本学生オリエンテーリング選手権大会
ミドル・ディスタンス、リレー競技部門実行委員会

発行責任者：柳川 梓（実行委員長）

編集責任者：藤村 陸（広報責任者）



はじめに

本要項では、以下の略称・呼称を使用することがあります。

略称・呼称	正式名称・備考
インカレ実施規則	日本学生オリエンテーリング選手権実施規則
日本学連	日本学生オリエンテーリング連盟
選手権の部	インカレ実施規則第 2.1 項に定められた ミドル・ディスタンス競技部門、リレー競技部門
一般の部	選手権の部に出場しない日本学連加盟員のための競技部門
ミドル	ミドル・ディスタンス

開催日

2018年**3**月**9**日（金）～**11**日（日）

- ・3月9日（金） 開会式、モデルイベント
- ・3月10日（土） ミドル・ディスタンス競技部門
- ・3月11日（日） リレー競技部門、閉会式

開催地

栃木県日光市

主催

日本学生オリエンテーリング連盟

主管

2017年度日本学生オリエンテーリング選手権大会
ミドル・ディスタンス、リレー競技部門実行委員会

実行委員長：柳川 梓（筑波大学 2010 年入学）

競技責任者：大嶋 拓実（東京工業大学 2008 年入学）

運営責任者：多比羅 大（千葉大学 2009 年入学）

コース設定者 <ミドル競技>：東 将央（横浜国立大学 2012 年入学）

コース設定者 <リレー競技>：細川 知希（名古屋大学 2010 年入学）

イベント・アドバイザー：池田 純也（一橋大学 2009 年入学）

主管の連絡先（ミドル・リレー共通問合せ先）

e-mail: icmr2017info@googlegroups.com

エントリーに関する連絡先

e-mail: icmr2017entry@googlegroups.com

大会公式 Web サイト

URL: <http://www.orienteering.com/~icmr2017/>

後援予定

日光市、日光市教育委員会、日本オリエンテーリング協会、栃木県オリエンテーリング協会

1 競技情報

競技形式/地図仕様

	競技形式/競技区分	地図仕様			
		縮尺	等高線 間隔	走行 可能度	地図表記
3月10日(土)	ミドル競技	1:10,000	5 m	4段階表示	調整中(※)
3月11日(日)	リレー競技				

※現在地図表記およびコース設定記号について JSOM2007・ISOM2017 のどちらを使用するか、日本学連技術委員会及び日本学連理事会と調整中です。決定次第、内容を公開いたします。

パンチングシステム

全てのクラスにおいて、Emit社の電子パンチング計時システム（Eカード）を使用します。

トレイン概要

トレインは、2004年度日本学生オリエンテーリング選手権大会 ミドル・ディスタンス、リレー競技部門の「不動の滝」で使われた範囲を中心とした地域です。標高約400-500mに位置し、比較的なだらかな尾根と侵食された深い沢や急峻な斜面で構成されています。手入れされた針葉樹林が広範囲を占めており、見通しや走行可能度は良好です。また、全域にわたって道や小道、小径が発達しており、走行の障害となるような岩石地帯等も見られません。

立入禁止区域・クローズトレイン

本大会への参加を予定している者（チームオフィシャル、併設大会参加者を含む）および観戦を予定している者は、本大会終了までの期間、右に示す立入禁止区域へのオリエンテーリング目的（トレイン視察含む）での立入を禁止します（競技参加時を除く）。立入禁止区域の詳細は右の画像をクリックしてGoogleマップにてご覧ください。



立入禁止区域の設定に伴い、以下のトレインをクローズします（クローズトレインの地図は各学校に郵送で配布しました）。

クローズトレイン

- ・ 栃木県日光市「不動の滝」 2005年日本学連作成
 ※但し、「不動の滝」に含まれる「不動の滝(北)」の範囲は除きます。
- ・ 栃木県日光市「日光愛宕山」 2013年日本学連作成

トレーニングテレイン

隣接する「日光所野」を、トレーニングテレインとして推奨します。テレインの利用方法については、日本学連 Web サイト内「テレイン利用」のページをご覧ください。

テレイン利用 日本学連 Web サイト

URL: <http://www.orienteering.com/~uofj/index.php?blogid=1&catid=3>

モデルイベント

以下の通りモデルイベントを開催します。

開催日	2018年3月9日(金)
開催地	栃木県日光市
地図仕様	実際に競技に使用する地図と同一(縮尺・作成基準含む)
参加費	本大会の参加費に含まれています。
地図配布方法	別途公式 Web サイト内にて告知します。

ドーピング検査

本大会では、選手権の部においてドーピング検査を行う可能性があります。実施の有無は要項 3 にて発表します。

ドーピング検査に関する詳細は、下記の JOA アンチドーピング委員会 Web サイトに掲載されている「日本オリエンテーリング協会ドーピング防止規程」、「ドーピング検査対象大会へのエントリーに際する注意事項」をご覧ください。

ドーピング検査に関する情報 JOA アンチドーピング委員会 Web サイト

URL: <http://www.orienteering.or.jp/AD/>

2 クラスと参加資格

3月10日(土) ミドル・ディスタンス競技

選手権の部

◆ ミドル/選手権 クラス情報

クラス	優勝設定時間
男子選手権 (ME)	35-40分
女子選手権 (WE)	35-40分

- 男子選手権の部、女子選手権の部の優勝者をミドル・ディスタンス競技選手権者とします。
- 優勝設定時間はインカレ実施規則第17.1項に定められた時間です。

<地区学連枠>

各地区学連の競技者数配分人数を以下に示します。記載内容は、日本学連技術委員会が発表した「[2017年度インカレ ミドル・ディスタンス競技者配分について](#)」に基づきます。なお、競技者の選出方法は、各地区学連で定められています。

クラス	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
男子選手権	10	26	7	8	7	2	60
女子選手権	4	17	3	1	4	1	30

<前年度個人実績枠>

以下の者は、上記の地区学連枠とは別に、ミドル選手権の部の出場資格を得ます。

クラス	氏名 (学校と学連登録年数)			
男子選手権	渡邊壮(金沢 4)	小林隆嗣(東北 4)	稲森剛(横浜国立 3)	高野兼也(新潟 4)
女子選手権	森谷風香(千葉 3)	山森汐莉(金沢 3)	高橋友理奈(東北 3)	勝山佳恵(茨城 3)

一般の部

◆ ミドル/一般 クラス情報

クラス	対象	優勝設定時間	参加資格①	参加資格②
MUA	男子上級者	25-35分	2017年12月31日から大会開催時の期間において日本学連加盟員であること。	学連登録2年目以上の男子
MUB	男子中級者	25-35分		学連登録2年目以上の男子
MUF	男子新人	20-30分		学連登録初年度の男子
WUA	女子上級者	25-35分		学連登録2年目以上の女子
WUB	女子中級者	25-35分		学連登録2年目以上の女子
WUF	女子新人	20-30分		学連登録初年度の女子

- 申込多数のクラスは、複数クラスに分割します。
- クラスの選定については、日本学連発行の「[インカレ一般クラス棲み分けに関するガイドライン](#)」をご参照ください。

3月11日(日)リレー競技

選手権の部

◆ リレー/選手権 クラス情報

クラス	優勝設定時間(3人合計)
男子選手権(MER)	120-150分
女子選手権(WER)	110-135分

- 男子選手権の部、女子選手権の部の優勝校をリレー競技選手権校とします。
- 優勝設定時間はインカレ実施規則第17.1項に定められた時間です。
- 男子/女子選手権共に3区間等距離です。

<特例措置について>

選手権の部にチームを構成できない参加校は、複数校にまたがって特例チームを構成し、参加することが可能です。特例措置を希望する参加校は、「[特例措置の申請](#)」に従って申請してください。

- 詳細は日本学連発行の「[インカレリレー特例措置に関するガイドライン](#)」を参照してください。
- 特例措置にて構成されたチームは参考記録とし、表彰対象外とします。

一般の部

◆ リレー/一般 クラス情報

クラス	チーム編成	優勝設定時間(1人あたり)	参加資格
MUR	男子3名	25-35分	2017年12月31日から大会開催時の期間において日本学連加盟員であること。
WUR	女子3名	25-35分	
XUR	男女それぞれ最低1名を含む3名	25-35分	
MUS	男子1名	25-35分	
WUS	女子1名	25-35分	

- MUR/MUSとWUR/XUR/WUSの難易度はそれぞれ同水準です。
- MUS/WUSは一斉スタート方式の個人競技です。
- 構成員の所属が複数校にまたがるチーム編成も認めますが、各校につき2チームまでに限ります。複数校にまたがるチームも正規チームとして認め、公式記録として扱います。

チームオフィシャル

参加校はチームオフィシャルを登録することができます。ミドルカリレー、どちらか一方の競技のみの出場でも登録可能です。チームオフィシャルは、ミドル競技の選手権の部スタート地区における選手のサポート、および各競技前日開催の代表者ミーティングへの参加が可能です。

各校に認められるチームオフィシャルの人数は、以下の通りです。

- 男子選手権の部への選手登録に対して最大2名まで
- 女子選手権の部への選手登録に対して最大2名まで
(各校最大で合計4名まで登録可能)

◆ リレー/選手権 参加資格

- 各校は男女それぞれ1チームのみ出場させることができます。
- また、実施規則第4.1項の規定(学連加盟員であること・学連登録年度4年以内・年齢は当該年度3月31日現在29歳未満)を満たす3名から構成されるチームであることが必要です。

3 エントリー

エントリー期間

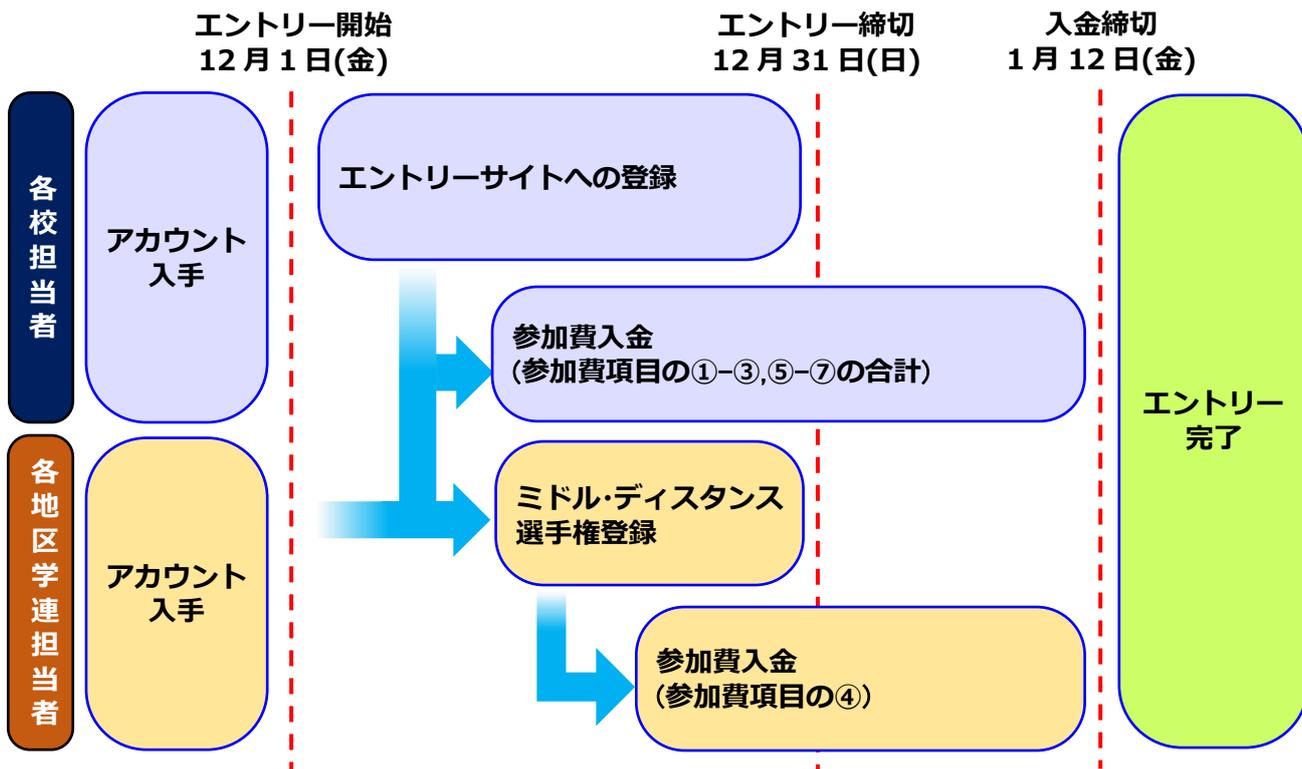
2017年12月1日(金)~12月31日(日)

入金期間

2017年12月1日(金)~2018年1月12日(金)

エントリー方法

本大会の参加申し込みは、原則としてインターネット上のエントリーサイトで行います。エントリーサイトは[大会公式 Web サイト](#)よりアクセスすることができます。エントリーの流れを下図に示します。



◆ アカウント入手 各校 学連

エントリーサイトにログインするためにはアカウント(IDとパスワード)が必要です。各校および各地区学連の担当者は、エントリー担当連絡先に「【学校名(学連名)】アカウント希望」という題名でメールを送信し、アカウントを取得してください。1週間以内にアカウントを発行します。

◆ エントリーサイトへの登録 各校

各校担当者はエントリーの際に、ミドル競技に出場する各選手の参加クラスと、リレー競技のクラス別参加チーム数を記入する必要があります。なお、ミドル競技エントリー時は、選手権の部出場有無に関わらず一般の部に出場する場合の希望クラスを入力してください。

◆ ミドル・ディスタンス選手権登録 学連

各校担当者のエントリーサイト登録が完了次第、「ミドル・ディスタンス選手権登録」を行ってください。登録は、各地区学連による代表選手選考後、参加クラスを一般の部から選手権の部へ変更するという形で行います。各校担当者に早期のエントリーサイト登録を要請することを勧めます。

◆ 参加費入金 各校 学連

各校担当者および地区学連担当者は[参加費項目](#)を参照し、下記金額を入金してください。

- ・各校担当者：①～③、⑤～⑦の合計金額
- ・地区学連担当者：④の合計金額

参加費

	項目	発生単位	金額
必須	① 基本参加費	選手 1人	8,500円
		チームオフィシャル 1人	8,000円
	② 宿泊費	2泊	16,000円
	③ 輸送費	1人	7,500円
追加	④ ミドル・ディスタンス競技「選手権の部」登録費	1人	+1,500円
	⑤ リレー競技「選手権の部」登録費	1チーム	+4,500円
任意	⑥ 報告書申し込み料金	1冊	+ 200円
	⑦ 個人所有のEカード使用による値引き	1人	- 500円

- ・本大会では宿泊及び輸送を必須としています。詳細は「4.宿泊・輸送」の項をご覧ください。
- ・基本参加費および輸送費は参加日数に関わらず同額です。
- ・宿泊費について、エントリー時は宿泊日数に関わらず同額(2泊分)を徴収しますが、やむを得ない事情により1泊しか出来ない選手に対しては、後日返金を行います。
- ・大会報告書冊子の配布は、本大会参加校に対して各校1部ずつ無料で配布します。また、希望者に対しては1部200円で販売します。希望者は、大会申し込みと同時に申し込みを行ってください。

特例措置の申請

「[リレー競技選手権の部の特例措置](#)」を希望する学校は、下記に従って申請してください。

◆ 申請方法

- ・メール件名に「【エントリー】【学校名】選手権リレー特例措置の申請」と記載の上、[エントリー担当連絡先](#)へ申請してください。
- ・申請期限は2017年12月21日(木)までとします。

エントリー内容変更

エントリー締切後のエントリー内容変更については下記の通りとします。

- ・いかなる理由があろうとも、エントリー追加は認めません。
- ・いかなる理由があろうとも、代走は認めません。
- ・欠席することが事前に分かった場合、その旨をエントリー担当までお知らせください。宿泊費及び輸送費からキャンセル料を差し引いた額の返金額と返金方法について、担当から連絡します。なお、基本参加費については返金を行いません。
- ・その他のエントリー内容の変更については、個別にお問い合わせください。

エントリー担当連絡先

エントリー担当連絡先 (アカウント申請、特例措置申請、エントリー内容変更等)
長友悠 (エントリー担当) e-mail : icmr2017entry@googlegroups.com



4 宿泊・輸送

宿泊について

- ・参加者は大会期間中、主管が指定する宿舎への宿泊が**必須**となります。
- ・宿泊地区は日光市内の地区となる予定です。宿舎についての詳細は、要項 3 にて発表します。
- ・1泊につき、夕食・朝食・弁当がつきます。
- ・大会期間中の宿泊については、**参加者が主管を通さずに日光地区の宿泊施設と交渉することを固く禁止**します。地元との円滑な関係構築のためにご協力ください。

輸送について

参加者は大会期間中の下記期間において、主管が指定する方法での移動が**必須**となります。

- ・選手村と競技会場の間を移動するとき
- ・その他、主管が定めるとき

※開会式会場からモデルイベント会場まで移動する際、希望者にはバス輸送を行う予定です(詳細は要項 3 にて掲載します)。

※開催地までの移動手段及び参加日数に関わらず、輸送費は一律 7,500 円を徴収します。



5 観戦・併設大会

併設大会

日本学連加盟員以外の一般の方を対象とした併設大会を、本大会と同時に開催する予定です。併設大会詳細については、併設大会 Web サイトに後日掲載予定の要項をご覧ください。

URL: <http://www.orienteering.com/~icmr2017/heisetsu.html>

観戦

本大会および併設大会に参加しない方も、開会式、ミドル・ディスタンス競技、リレー競技、および閉会式を観戦することができます。観戦を希望する方は、後日発行する要項 3 に従って観戦してください。

(要項 2 おわり)